

カルテットチクルスIX

ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏会6

ベートーヴェン

弦楽四重奏曲第6番 変ロ長調 作品18-6

弦楽四重奏曲第13番 変ロ長調 作品130

大フーガ 変ロ長調 作品133

ZAZA quartet

佐藤一紀 谷本華子 中田美穂 金子鈴太郎

2017年11月26日(日)14:00/17:30開演(2回公演)※開場は開演30分前 会場:ながらの座・座

定員:各回40名 参加費:3,500円 主催:元・正蔵坊と古庭園を楽しみ守る会(ながらの座・座)

後援:滋賀県 滋賀県教育委員会 大津市 大津市教育委員会 文化・経済フォーラム滋賀

申込み:ホームページの申し込みフォーム(<http://nagara-zaza.net/contact/>)またはFAX077-522-2926にて住所・

氏名・参加プログラム名・公演時間・連絡先記入の上、お申し込みください。 ※未就学のお子さまの参加はご遠慮ください

2017
11.26
(sun.)
ながらの座・座

zaza

<http://nagara-zaza.net/>

カルテットチクルスⅨ

ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏会6

2017年11月26日(日)

14:00/17:30開演(2回公演)

※開場は開演30分前

会場:ながらの座・座

定員:各回40名 参加費:3,500円

主催:元・正蔵坊と古庭園を楽しむ守る会
申し込み:ホームページの申し込みフォーム
(<http://nagara-zaza.net/contact/>)または
FAX(077-522-2926)にて住所・氏名・
参加プログラム名・公演時間・連絡先記入の上、
お申し込みください。

〈プログラム〉

◎ベートーヴェン

弦楽四重奏曲第6番 変ロ長調 作品18-6
弦楽四重奏曲第13番 変ロ長調 作品130
大フーガ 変ロ長調 作品133

カルテットチクルスもいよいよ大詰め、今回は全て変ロ長調の三曲をお送りいたします。

彼が最初に発表した6曲ある作品18の中でも特に開放的な、この曲集の最後を飾るに相応しい、スケールの大きな曲、作品18-6。曲想も響きの質も、このすぐ後に書かれることになる交響曲第1番を予感させるもので、曲の随所にシンフォニックなリズムの躍動感や、それぞれの楽器の技巧が散りばめられている名曲です。

ベートーヴェンの弦楽四重奏曲の中でも叙情性、創造性、スケール感では他に並ぶものが無いと言われ、晩年ベートーヴェン創造力の全てが注ぎ込まれている第13番作品130。特に5楽章のカヴァチーナは、ベートーヴェン全作中最も美しい旋律の1つとされ、深い精神性を湛える最高傑作です。

そして当時演奏不可能といわれ、ストラヴィンスキーにして「今後も現代音楽としてあり続けるであろう」と言わしめた、「大フーガ」。あの大バッハが芸術の最高点まで高めたフーガという形式を、ベートーヴェンが全て引き受け、形式への、自己への、そして我々への挑戦状的な問題作。

さあ、その迷宮に皆様と共に参ることにいたしましょう。

佐藤一紀(ZAZA quartet ディレクター)

Z A Z A q u a r t e t

佐藤一紀 ヴァイオリン

Kazunori Sato, Violin

京都市立芸術大学大学院音楽研究科終了。渡仏し現代音楽の研鑽を積む。2005年-2008年、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団コアメンバー。2009年、2013年パリ・フガート・アソシエーション主催ヴァイオリンマスタークラス教授。現在、長岡京室内アンサンブル・コアメンバー、いずみシンフォニエッタ大阪メンバー、その他のオーケストラ客員首席奏者、客演コンサートマスターとして出演。2011年作曲家平野一郎と現代音楽グループ音色工房を結成。



谷本華子 ヴァイオリン

Hanako Tanimoto, Violin

桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースを経て、カナダ・ブランドン大学に学ぶ。カナダ・ナショナルヴァイオリンコンクール第2位、シェーンヴァイオリンコンクール第1位、クリティッククラブ音楽賞など受賞多数。兵庫県立西宮高等学校音楽科非常勤講師、長岡京室内アンサンブルメンバー。



中田美穂 ヴィオラ

Nakata Miho, Viola

相愛大学音楽学部卒業。西村順吉、小栗まち絵の各氏に師事。卒業後ヴィオラに転向し、大山平一郎、大島路子の各氏に師事。NY州アマティミュージックフェスティバルにて「Promising Young Artist Award」受賞。パリ・スコラ・カントルムにて森悠子、アキ・ソリエール各氏の元でヴィオラ及び室内楽の研鑽を積む。2003年より長岡京室内アンサンブルのヴィオラ奏者として参加。古楽の分野にも興味をもち研鑽を積んでいる。



金子鈴太郎 チェロ

Rintaro Kaneko, Cello

桐朋学園ソリスト・ディプロマコースを経て、ハンガリー国立リスト音楽学院に学ぶ。元大阪交響楽団特別首席。オーケストラに首席として招聘されるほか、サイトウ・キネン・オーケストラ等で活躍中。トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ首席、Super Trio3'C、長岡京室内アンサンブル、The Chamber Players各メンバー。
<http://rintarokaneko.com/>



ながらの座・座

「ながらの座・座」とは、登録有形文化財「橋本家住宅(旧・正蔵坊)」とその庭園を総称したものです。歴史ある環境が次々と壊されていく時代にあって、時が育んだ環境を今の時代に生かすことで次の時代に引き継いでゆけたら。そんな思いから有志のご協力を得て2011年秋より「建物と古庭園」を一体的に楽しむプログラムがスタートしました。

古い日本建築の持つ柔らかな空間や自然のホールともいえる古庭園を“生き物”として慈しみ、ここから実現できるクオリティの高い様々なパフォーマンス、実験的な試みなどを積極的に取り上げることがコンセプトに、愉しみながら文化財を保存・維持することを目指しています。



〒520-0035 大津市小関町3-10
TEL&FAX 077-522-2926
MOBILE 090-8576-7999(橋本)
<http://nagara-zaza.net/>



- JR大阪より大津(40分)、JR大津より座・座まで徒歩15分
- 京阪電鉄京浜線「上栄町」より徒歩7分
- 名神高速「大津」または「京都東」より車で5分、またはR1号線→R161号線。
- 新たにコインパーキング「Times 大津日赤病院前」が座・座から徒歩3分程度のところに整備されました。22台駐車可です。